

SSHレターズ

長崎県立大村高等学校~自ら気づき、考え、行動する~

1巻/48号 2022/5/25

◆SS探究IIB②

課題研究テーマの参考に! ~課題発見セミナー~

日 時:5月11日(水)6・7校時

対 象:2年生普通科6クラス

位置付け:2年生の課題研究のテーマ決めの準備 実施方法:先生方16名がブースを設けて、参考

> テーマのプレゼンを1回6分程度で行う。 生徒は自分が興味のあるブースを8つ回

ることができる。

先生方:2学年の先生を中心に14名、教頭先生、

安永智秀先生 (アメリカ自然史博物館リサーチ・アソシエイト)

先生方には、自身の教科や専門分野であったら、こんなこともできるよ、というテーマをいくつか挙げて 説明をしてもらいました。

生徒たちは興味深く話を聞いていました。

また、この企画は生徒だけではなく、教員側の探究活動に関する研修にもなるということを、今年度、強く実感しました。





◆SS探究 IIB② テーマ設定後、班で始動

5月18日:個々でテーマ設定→ 班編成

5月25日: 班別顔合せ、テーマ設定・仮説設定



SSH活動の詳細は、下記URL または2次元コードから → http://www.news.ed.jp/ omura-h/ssh/SSH.html

◆SS探究 || C② 講演:生物セミナー

日 時:5月9日(月)5・6校時

対 象:2年生家政科1クラス

講師:長崎女子短期大学 松尾公則 先生

テレビ番組にも多数出演されており、 「カエル先生」としても有名な方です。

松尾先生が大学で飼育されているニホンヒキガエル やニホンアマガエル、カスミサンショウウオなどを教 材に、生徒に実際に触れさせていただきました。特に、 突然変異で青色の体色をもったニホンアマガエルは、 日本国内でも希少なものであるとして、生徒たちも興 味深そうに見ていました。

松尾先生が講話のなかで何度も語っておられた「実物に触れることの大切さ」を身をもって体験した研修となりました。





◆SS探究 II A② (数理探究科2年生課題研究) 班ごとでの活動を開始!

5月11日・18日 3・4校時:テーマ設定 5月25日 3・4校時:仮説の確認、実験へ

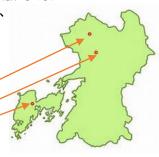
物理5名、化学5名、生物6名、地学4名、数学7名で、各科目で複数班に分かれて課題研究を進めています。5月中にテーマと仮説の設定が終わり、実験を行う運びになっています。

◆SSH先進校視察 in 熊本県

令和4年5月16日(月)、 17日(火)に、本校職員2 名が、熊本県SSH校のうち 3校の視察を行いました。

熊本県立鹿本高等学校 熊本県立熊本北高等学校 熊本県立天草高等学校

(視察した順で掲載)



課題研究の進め方、特色ある学校独自の授業、大学 や自治体等との連携事業、海外との連携事業、次期申 請準備についてなど、情報交換を密に行うことができ、 大変参考になりました。視察を受け入れていただいた 3校の皆様、ありがとうございました。